心のセーフティネット

編集·発行 MBK Wellness 株式会社

(旧株式会社保健同人フロンティア)

ヒューマン・フロンティア相談室 〒107-0062

港区南青山 1-3-3 青山一丁目タワー4 階 TEL.03-6747-6250(代表)

カウンセリングのご予約はこちらへ

ナヤミナショ

00,0120-783-744

受付日時:月曜~金曜 10:00~20:00 土曜 10:00~18:00 (祝日除く)

E-mail:

sodan@humanfrontier.co.jp ※受信後、2営業日以内にお返事いたします。



LINEからもカウンセリング 予約ができます。

(*予約受付専用。直接相談は出来ません)





LINE アプリの「友だち追加」→「QR コード」から上記の QR コードを撮影し ご登録ください。もしくは「友だち追 加」→「検索」から「@hfsodan」を入 力してご登録ください。

※QRコードは(株)デンソーウェーブの登録商標です。

あと一息、残暑とうまくつき合いましょう!

暦の上では秋に入りましたが、まだまだ残暑が続く9月。皆さま、どのようにお過ごしで しょうか?実はこの時期、不調を感じる方も多く、総称して9月病とも言われています。

< 9 月病の主な症状>

7.1/3 or T. C.E. (V.)			
	精神症状		身体症状
•	気分が落ち込む		身体がだるい
	やる気が出ない		食欲がわかない
	イライラする		頭痛・肩こり、めまい・耳鳴り
	集中できない		眠れない

9月病の要因としては、以下のことが考えられます。

- 1. 夏の疲れ:長期休暇中の生活リズムの乱れや、真夏の暑さによる疲労の蓄積。
- 2. 季節の変わり目:日照時間が短くなり、日中と朝晩の温度差が大きく、また台風や 秋雨など気圧の変化が大きいことが自律神経に影響。
 - →気圧変化の影響は個人差が大きく、デスクワーク中心の生活で運動不足の人、 睡眠リズムが不規則な人に症状が強く出る傾向があるようです。
- 3. 環境の変化:配置換えや異動等、新しい環境への適応のストレス。
 - →転勤を伴う異動の他、業務内容が変わる場合なども慣れるまで無意識に緊張し 心身ともに負荷がかかりがちです。

対策としてお勧めするのは、普段の生活を整えていくことです。

- 1. 起床時間の固定:毎朝同じ時間に起きて朝日を浴びる。
- 2. バランスの良い食事をとる:日に3食、決まった時間に、栄養バランスを考えた食 事を腹八分目でとる。
- 3. 適度な運動と入浴:ウォーキングやユーチューブを見ながら室内での運動等の 実践、ややぬるめのお風呂にしっかりつかる。就寝1~2時間前の入浴がお勧め。

まずは、季節の変わり目は体調を崩しがちなので、疲れすぎない生活をこころがけること が大切です。そして、できそうなことを1つでも2つでも実践いただき、不調が深刻になら ないよう予防して、まだ暑い9月を乗り切っていただければと思います。

カウンセラーのオアシス

私は気圧の変化を敏感に感じるタイプで、低気圧が 来た時、冷房のガンガン効いたビルから外に出た時 等、気圧の変化を感じます。特に出やすいのは耳が詰 まった感じ、ひどい時には軽いめまいとして体調に表 れます。普段からシャワーだけでなく入浴するようにし ていますが、その他、ユーチューブを見ながらストレッ チや軽い運動、市販のお灸をやっています。特にお灸 は速攻で血行が良くなり、とても助けられています。

EAP用語集

ストレス脆弱性

その人の生まれ持った素質(先天的な要素)と学習・訓練 などによる生まれてからの能力やストレスへの対応力(後天 的な要素)などに関連してその人が持っている病気のなりや すさを意味します。